

報道機関各位

～廃棄物処理の脱炭素化の第一歩へ～

「第1回 脱炭素型資源循環セミナー」を開催します！

日本の温室効果ガスの総排出量のうち、36%は資源循環分野で削減可能といわれており、2050年カーボンニュートラルに向けては、産業廃棄物業界の貢献が不可欠です。北九州市は、環境省「地域ぐるみでの脱炭素経営支援体制構築モデル事業」を活用し、産業廃棄物処理業界の脱炭素化に向けた検討を進めてきました。

本セミナーでは、脱炭素型資源循環への第一歩を踏み出すきっかけづくりとして、脱炭素経営やそれを実践する先進取組事例に加え、取組の起点となる温室効果ガスの算定手法を紹介します。

記

1 開催日時 令和7年2月12日（水）13:30～17:00

2 会場 KMMビル第4会議室（小倉北区浅野2丁目14番1号）

3 参加者 北九州市内産業廃棄物処理業者 約50名

4 次第

○基調講演：「脱炭素×経営」について

（講師）公益財団法人 地球環境戦略研究機関（IGES） 赤木 純子氏

○パネルディスカッション「廃棄物処理の脱炭素化の取組紹介と今後の課題について」 （パネリスト）

- ・加山興業 株式会社 経営企画室 室長 田畠 真一氏
- ・株式会社 宮城衛生環境公社 代表取締役 砂金 英輝氏
- ・トヨタ自動車九州 株式会社 パワートレーン統括部 エンジニアリング室
カーボンニュートラル推進グループ グループ長 内田 裕和氏
- ・公益社団法人 福岡県産業資源循環協会 会長 酒田 雅央氏
北九州支部長 野坂 輝和氏

（モデレーター）

- ・公益財団法人 地球環境戦略研究機関（IGES） 赤木 純子氏

○温室効果ガス見える化手法のご紹介

- ・公益社団法人 福岡県産業資源循環協会 北九州支部長 野坂 輝和氏

【問い合わせ先】

環境局 産業廃棄物対策課

担当：小田（課長）、北尾（係長）

電話：093-582-2177